

変革期の物流戦略を支えるパートナー

物流施設ブランドアンケート特集2022

企画協力＝日経産業広告社

〈企業名〉  株式会社シーアールイー 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング 東棟19F https://www.cre-jpn.com/ 〈ブランド〉 	メッセージ ロジスクエアは、シーアールイーが開発する物流施設のブランド名であり、多様化・高度化する物流ニーズに応える良質な物流施設です。高度経済成長に沸く1964年から50年以上の事業経験を有するシーアールイーグループは、国内でも数少ない物流不動産に特化した企業集団です。物流不動産の開発、マスターリースからプロパティマネジメント、リーシング、アセットマネジメントまで一連のサービスを幅広く提供しています。今後は、物流不動産の利用価値をさらに高めるために「物流インフラプラットフォーム」構想を推進していきます。	〈企業名〉  大和ハウス工業株式会社 〒102-8112 東京都千代田区飯田橋3-13-1 https://www.daiwahouse.co.jp/business/logistics/index.html 〈ブランド〉 	メッセージ 「DPL（Dプロジェクトロジスティクス）」は社内の開発する物流ブランドです。2002年より開発物件は全国で333棟、総延床面積約1,199万㎡と国内トップシェアを誇り、多くのお客様に支持をいただいております。（22年3月31日現在。施工中含む。）北海道から沖縄まで、全国各地で地域最大級の施設を展開し、当社の特色である地方での雇用の創出と防災協定の締結など地域の皆様のお役に立てる開発を推進しております。当社はお客様の求めるAI・IoT・ロボティクスなどに対し、物流コストの削減を実現するために土地やハードだけでなく物流DXによるデジタル提案などでお応えし次世代型物流施設として進化を続けてまいります。
〈企業名〉  三菱地所株式会社 〒100-8133 東京都千代田区大手町1-1-1 https://www.logicross.jp/ 〈ブランド〉 	メッセージ 当社はこれまで培ってきた技術や経験に加え、「MOVING TOMORROW 未来を動かす物流施設へ」を新たなブランドタグラインとして、「安全性」「快適性」「機能性」「柔軟性」をキーワードに物流施設開発に取り組んでおります。また、働く人の癒やしやモチベーションの向上のため「物流施設にオアシスを」というデザインコンセプトを導入し、自然を感じる豊かな空間を創り出していきます。モノを動かすだけでなく、未来まで動かす場所へ。持続可能で豊かな社会の実現に向けて、これからも物流施設を進化させ続けます。	〈企業名〉  三井不動産株式会社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-1-1 https://mfpl.mitsufudosan.co.jp/ 〈ブランド〉 	メッセージ 今年で事業開始から10年、「三井不動産ロジスティクスパーク（MFLP）」を旗艦ブランドとして、稼働施設が国内36物件・海外1物件、開発中施設が国内15物件・海外1物件、合わせて計53物件を展開しています。これまで取り組んできた「街づくり型ロジスティクスパーク」の開発のみならず、今後10年を見据えて、「サステナビリティ」「DX」等の各種施策を実施し、変化し続ける社会環境とテナントニーズに対応した開発を推進します。事業ステートメントは「ともに、つなぐ。ともに、うみだす。」。入居企業の皆さまの課題解決パートナーとして、多種多様なヒト・モノ・コトをつなげること、既存の枠にとらわれない価値づくりに挑戦してまいります。
〈企業名〉  日本GLP株式会社 〒105-7134 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター34F https://www.glp.com/jp 〈ブランド〉 	メッセージ 日本GLPIは、先進的テクノロジーを駆使した物流施設開発とソリューションのリーディングプロバイダーとして、全国で約170棟、1,000万㎡の物件を開発・運営してまいりました。2021年、創造連鎖する物流プラットフォームの新ブランド「ALFALINK（アルファリンク）」が相模原と流山に誕生し、地域共生のもと近隣住民との交流・防災イベントや、小学生への交通安全教室をカスタマー企業と共に開催しています。効率化・最適化を超えた、今までにない価値や事業を創造する拠点づくりと、社会・地域に開かれた物流施設を目指し、開発予定の東京都昭島市、大阪府茨木市のほか全国に展開していきます。	〈企業名〉  あしたを、つなぐ ― 野村不動産グループ 野村不動産株式会社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-26-2 https://www.nomura-landport.com/ 〈ブランド〉 	メッセージ 「Landport」は首都圏の物流適地を中心に、野村不動産が開発する高機能型物流施設です。2007年より、これまでに全国で36棟を開発・運営しています。長年培ってきた物流施設の開発・運営のノウハウを生かし、「Techrum」や「カテゴリーマルチ」等の物流課題を解決する新たな取り組みに着手しています。また、2021年より事業課題や社会課題の解決に向けた新しい選択肢を積極的に生み出す「ロジスティクス共創拠点」として、新たな挑戦のスタートを切っております。既存の枠を超え、多様な人材や企業とともに、新たな可能性を創造し続けること。お客様のパフォーマンスをさらに一つ上の次元へ高め続けること。様々な挑戦と成功を支える取り組みを、お客様とともに目指していきます。
〈企業名／ブランド〉  プロロジス 〒100-6421 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビルディング21F https://www.prologis.co.jp/	メッセージ 世界最大手の物流不動産企業として、世界19カ国で4,600棟以上、計約9,300万㎡の物流施設を運営し、物流、3PL、小売、eコマースなど、約5,800社の企業様にご利用いただいております。日本国内では、最新鋭の大型物流施設「プロロジスパーク」と都心型物流施設「プロロジスアーバン」を、これまでに110棟（計約771万㎡）開発しご提供してきました。また、最新鋭の施設づくりに加えて、物流のソリューションプロバイダーとして、DX推進、物流拠点戦略、ロボット導入などのコンサルティングを通して、入居企業様の課題解決をサポートしています。	〈企業名〉  住友商事株式会社 〒100-8601 東京都千代田区大手町2-3-2 大手町プレイス イーストタワー https://www.sumitomocorp.com/ja/jp 〈ブランド〉 	メッセージ SOSiLA（ソシラ）は、様々な事業分野においてグローバルに事業を展開する総合商社・住友商事が手掛ける物流施設です。長年培ってきたノウハウとグループネットワークを活かし、「総合商社」×「総合デベロッパー」×「金融」の三位一体の特色を用いて他にない新しい物流施設の在り方を追求。同時にSDGsをはじめとする社会の持続的な成長に向けた積極的な取り組みを行っています。人々のライフスタイルが流動的に移り変わる時代、画一的な物流施設の開発ではなく、社会やお客様のニーズに合わせてこれからも進化を続けていきます。
〈企業名〉  東京建物株式会社 〒103-8285 東京都中央区八重洲1-4-16 東京建物八重洲ビル https://tatemono.com/ 〈ブランド〉 	メッセージ 私たち東京建物（Tokyo Tatemono）は、1896年に設立した日本で最も歴史のある総合デベロッパーです。企業理念「信頼（Trust）を未来へ」に基づき、物流分野における労働力不足、重要性が増す物流効率化等の社会課題の解決を背景に、2018年に参入した先進的物流施設「T-LOGI」の開発は、現在全国で計20プロジェクトとなりました。「HEART for LOGISTICS」というブランドコンセプトを掲げ、お客様との対話を何よりも大切にし、お客様の細かなニーズにできる限りの確に対応した「安心・安全・快適」な施設創りを行っています。お客様の未来の可能性を「共に」広げる「信頼」のパートナー、それが私たち「T-LOGI」が目指す姿です。	〈企業名〉  三菱商事都市開発株式会社 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビルディング 北館 https://www.mcud.co.jp/ 〈ブランド〉 	メッセージ 三菱商事都市開発（MCUD）は、首都圏、関西圏、名古屋圏を中心に、基本性能や雇用確保の観点において優位性の高い先進的物流施設「MCUD LOGISTICS」を開発しています。MCUDは幅広い産業接地面を持つ三菱商事グループの強みや多様性を掛け合わせ、収益不動産の開発事業を担う総合デベロッパーとしてMCUDらしい付加価値を創造し、社会の発展に継続的に貢献する企業を目指しています。今後、建物の環境性能向上による自然環境保全について、ZEBやCASBEE等の環境認証の取得等を通してより具体的な取り組みを進めてまいります。 ※ZEB（ゼブ）…年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの建築物 ※CASBEE（キャスビー）…建築環境総合性能評価システム
〈企業名〉  人と向き合い、街をつくる。 日鉄興和不動産 日鉄興和不動産株式会社 〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1 https://logifront.nskre.co.jp/ 〈ブランド〉 	メッセージ 日鉄興和不動産の物流施設「LOGIFRONT（ロジフロント）」は、ビル事業、住宅事業に次ぐ当社の中核事業として、首都圏・近畿圏を中心に展開しております。ロゴマークには、ロジスティクスを象徴する頭文字の「L」を掲げ、「ビッグ L」と名付けました。ビッグ Lの中には物流を想起させる箱状の長方形とフロントの頭文字「f」を忍ばせています。当社は「人と向き合い、街をつくる。」を企業理念に掲げ、物流事業の最前線において、お客様からの多様なニーズに対応したフレキシブルな開発を推進しております。これからも入居者や働く方への想いに寄り添った物流施設を提供してまいります。	物流施設に関するアンケートを実施中 アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で10名様にAmazonギフト券3,000円分を差し上げます。（賞品は広告主提供） アンケートの応募は 日経アドネット で 検索 https://adnet.nikkei.co.jp/ ※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。 ※お申し込みはお一人につき1回をお願いします。 	